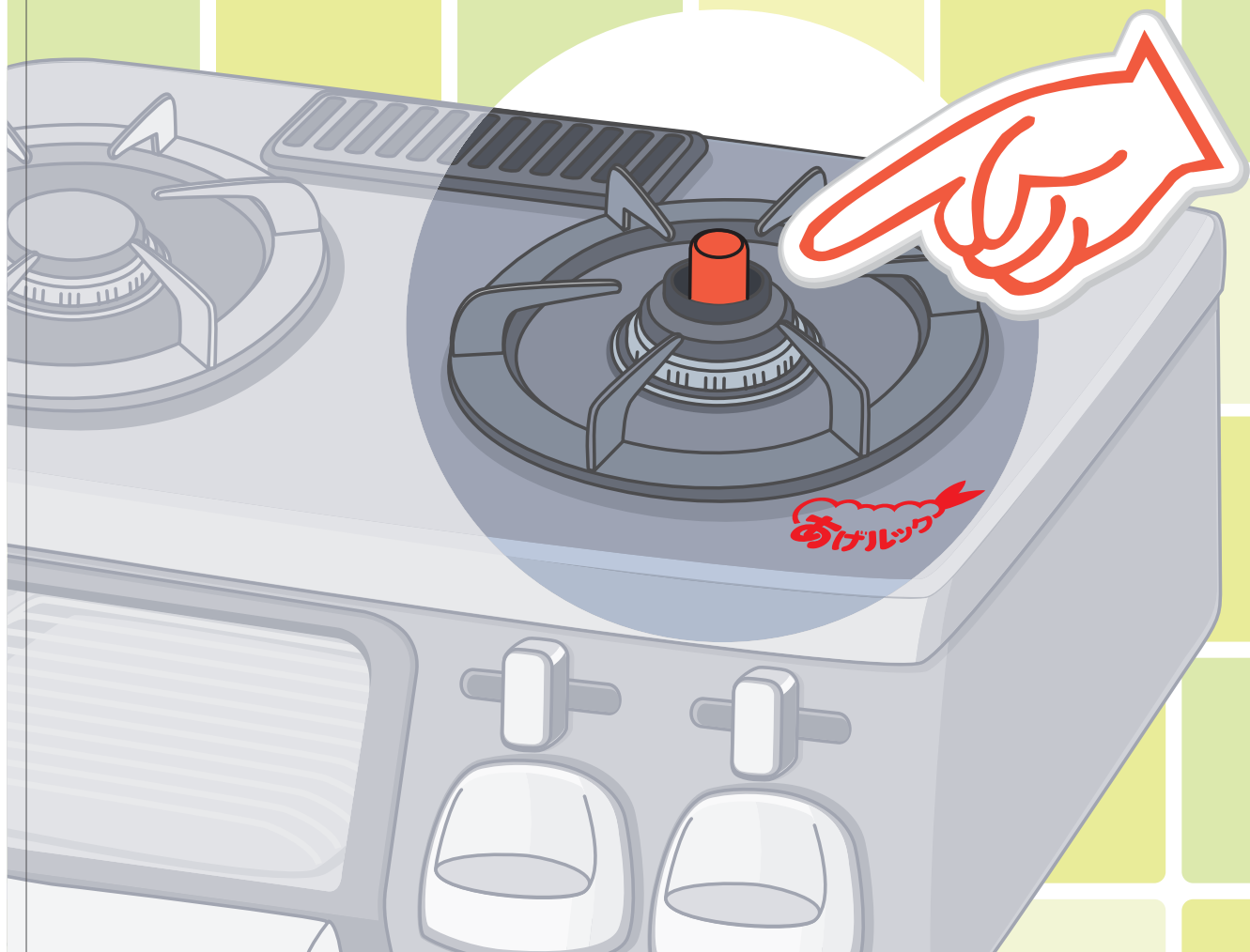



幸せ家族を守る 安全なガスの使い方



天ぷら油過熱防止装置（センサー）のついていない側のバーナでは消し忘れによる油火災になった事例があります。揚げもの調理は、必ず  マーク側で行ってください。センサーが鍋底の温度を直接検知して、油温度をチェックしています。詳しくは取扱説明書をご参照ください。

●主催：JGIA (社)日本ガス石油機器工業会

●後援：経済産業省/総務省 消防庁 ●協賛：(社)日本ガス協会/(社)日本簡易ガス協会/高圧ガス保安協会安全委員会/(財)日本ガス機器検査協会

卓上型ガスこんろについてのご注意

卓上型ガスこんろの離隔距離

卓上型ガスこんろを設置する際には、設置場所に合わせた設置方法をご確認ください。

[離隔距離について]

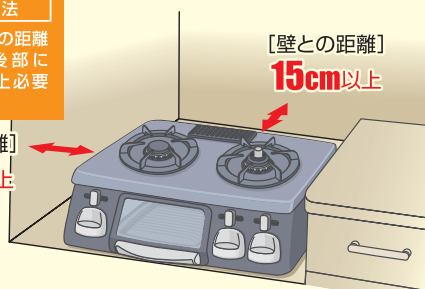
●耐火構造以外の壁の場合の設置方法

タイルやステンレスが貼られていても壁の下地が木材の場合も含まれます。

設置方法

こんろと壁の距離は左右、後部に15cm以上必要です。

[壁との距離]
15cm以上

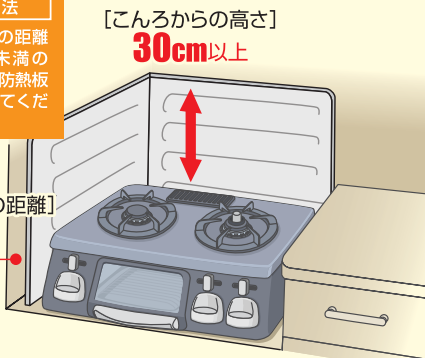


[壁との距離]
15cm以上

設置方法

こんろと壁の距離が15cm未満の場合は必ず防熱板を取り付けてください。

[壁と防熱板の距離]
1cm以上



[こんろからの高さ]
30cm以上

防熱板は、こんろをお買い上げの販売店又は、取扱説明書に記載してある最寄りの営業所・サービスセンターにご相談ください。

グリル使用時のご注意

グリル使用時には必ずグリル皿に水を入れてください。

グリル水受け皿にコップ1杯分(約200cc)の水を入れてください。水がない状態で使用したり、溜まった脂を放置していると火災になることがあります。



ご存知ですか?

グリルをより安全に使用していただくための、機能が付いたガスこんろも販売されています。

- グリル消し忘れタイマー
- グリル過熱防止装置センサー
- 水なしで使えるグリル

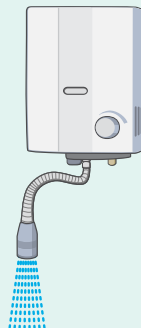
ガス小型湯沸器についてのご注意

換気にご注意!

ガス小型湯沸器は換気扇を回しながらご使用ください。



忘れずに



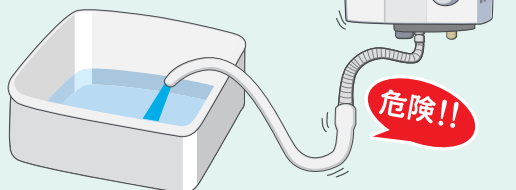
ガス小型湯沸器をご使用中は、室内の空気が汚染されてきますので、必ず換気扇を回してください。

※冷房中や暖房中は特にご注意ください。

ホースの継ぎ足しはおやめください

ガス小型湯沸器にホースなどを継ぎ足しての使用は、おやめください。

ガス小型湯沸器にホースなどを継ぎ足して、お風呂のお湯はり、足し湯、シャワーなどで長時間使用すると、室内の空気を汚染して不完全燃焼を起こす危険性があるので、おやめください。



危険!!

安全装置が作動した時の注意

ガス小型湯沸器は不完全燃焼を起すと安全装置が働いて、燃焼停止します。その際は、最寄りの営業所・サービスセンターに連絡してください。

安全装置が作動するのは…

- 酸欠(長時間使用)
- 熱交換器の詰まり(経年劣化)



1

燃焼中

スイッチ ON

2 数分後

燃焼停止

燃焼停止
あら?

使用中、燃焼停止した時は、一酸化炭素が発生しています。再点火して繰り返し使用すると、CO中毒になる恐れがあります。